

としよ 図書だより

あけましておめでとうございます！

ふゆやす 冬休みもおわり、がっこう 学校がはじまりました。ねんまつねんし 年末年始はみなさん たの 楽しく すごせました



か？

がっき 3学期は1年間で ねんかん もっと もっと 短い 学期 ですが、みじか 生活面でも がっき 学習面でも ねんかん 1年間の 総まとめ

となる たいせつ 大切な 学期 です。そして どうじ 同時に だくしよがくしゆう 読書学習 にとっても たいへんじゅうよう 大変重要な じき 時期 でもあります。

とく 特 に ねんせい 6年生 は、ちゅうがくせい 中学生 になる じゅんびきかん 準備期間 でもありますので、さらなる だくしよないよう 読書内容

の じゅうじつ 充実 を 図る ことが たいせつ 大切です。

しんねん 新年 におすすめの  本  です



「はつてんじん」川端誠／作

とうちゃん、ぼくもつれてって…。お父さんは きんぼう つ はつてんじん い 金坊 を 連れて 初天神 へ 行く

はめになってしまいました。さら なに 更に 何もねだらない やくそく 約束 だったのに、おお たこ 大きな 凧 を

か 買うはめに。でも、たこ 凧 あげに むちゅう 夢中 になったのはお父 さんでした。らくご えほんか 落語 の 絵本化



じゅうにし
「十二支のおはなし」内田麟太郎／文

しょうがつ かみさま い どうぶつ
お正月に神様のところへあいさつに行くことになった動物たちのゆかいな
はなし 話。ダイナミックなイラストとリズムカルなお話の絵本。

あたらしいほん
おすすめの新しい本です



『きょうふのおばけにんじん』アaron・レイノルズ／作

だいこうぶつ ひみつ はたけ
うさぎのジャスパーは、にんじんが大好物！秘密の畑のにんじんは、
おお あま た ほうだい ぶきみ
大きくて甘くて、しかしいつでも食べ放題！でも、それも不気味なやつらがつけてくるまでは...。

『広重の絵本 遠くへてくてく』著／結城昌子

ひろしげ だいひょうさく どうかいどうごじゅうさんつぎ み にほんばし きょうと
広重の代表作「東海道五十三次」を観ながら、日本橋から京都
ある
までてくてく歩いていきます。「おはよう」「いってきます」「ありがとう」
か やま わた はこね
「どうぞお先に」などあいさつを交わしながら、山を渡ったり、箱根の
やま のほ あめ ひ かぜ ひ
山を登ったり...。雨の日も、風の日も、てくてくてくてく。



『ピアノをきかせて』小俣麦穂／文

しょうがく ねんせい ひびね ちゅう あね ちづる ひ ねいろ たの
小学5年生の響音は、中1の姉・千弦の弾くピアノの音色が、楽し
き
く聞こえなくなってしまったことが、きがかかりでならない。ピアノコンクールで
せいせき あ げんいん かぞく にん
もよい成績を上げることができず、そのことが原因で、家族4人の
かんけい ひびね ぶんかさい
関係もぎこちなくなっていく。そのころ、響音は「ふるさと文化祭」にオリジ



おんがくげき さんか れんしゅう かてい ひびね おん
ナル音楽劇で参加することに。練習の過程で響音は、「この音
がくげき み たの わす あね ころ
楽劇を見てほしい。ピアノの楽しさを忘れかけている姉の心に、この
さくひん つよ おも
作品をとどけたい」と強く思うようになり、そして…。『ピアノをきかせて』
おんがく かぞく ゆうじょう つた
は、音楽のすばらしさ、家族のきずなや友情のたいせつさが伝わって
さくひん
る作品です。